



日本共産党平塚市議会議員団

団長 松本 敏子

電話・fax 59-4607

mail@matsumoto-toshiko.jp

幹事長 高山 和義

電話・fax 31-4638

k.takayama@mb.scn-net.ne.jp

日本共産党平塚市議会議員団

電話 0463-23-1111 (内線 2375)

平塚市浅間町9-1 平塚市議会控室

日本共産党議員団の法律相談

今回は4月16日(木)です

午後1時~4時 (要予約)

● 議員団にご連絡ください。

No.1766 2026年3月29日発行

市営中原上宿住宅 新築完成!



市営中原上宿住宅が今月末に完成し、4月からは以前から「中原上宿住宅」と「中原子の神住宅」に住んでいた住民の方々が戻ってくる引っ越しが始まります。

新たな中原上宿住宅は40戸(1DKが25戸、車いす対応1DK1戸、2Kが5戸、2DKが9戸)あり、お風呂付き、部屋の各所に手すりも設置されています。

5月には新たな入居者募集

平塚市営住宅課では、40戸のうち22戸に新たな入居者を募集する予定といます。

市営住宅入居申し込みは、毎年5月と11月に行われており、今度の5月初旬には募集が始まります。

5階建ての市営住宅には、太陽光発電設備(15kw)、駐車場16台、駐輪場。電気自動車充電設備、エレベーター(9人乗り)、ゴミステーションなどが完備されています。

総事業費

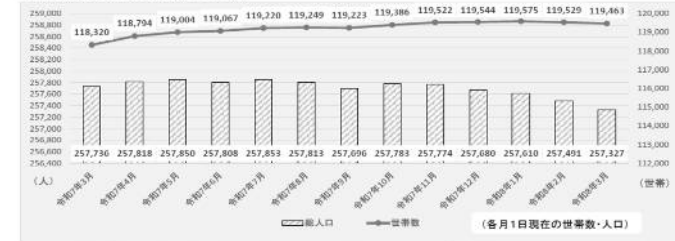
約7億7千万円(うち、国庫補助金は約3億4千万円)

令和2年と比較 平塚市内各地区ごとの人口

※令和2年国勢調査確定値から推計

大字・町名	令和2年(2020年) 1月1日現在	令和8年(2026年) 1月1日現在	令和2年と令和8年の比較
平塚市合計	257,713人	257,610人	-103
平塚地区計	79,734	82,169	2,435
大野地区計	58,167	57,603	-564
豊田地区計	5,333	5,190	-143
神田地区計	23,523	22,529	-994
城島地区計	3,948	3,784	-164
岡崎地区計	9,160	8,726	-434
金田地区計	9,899	9,885	-14
金目地区計	20,287	20,855	568
土沢地区計	7,101	6,515	-586
旭地区計	40,561	40,354	-207

【世帯数と人口の推移(グラフ)】



左の図は、昨年3月から今年(令和8年)3月までの平塚市人口の推移です。いよいよ減少傾向にあることから、令和2年1月の平塚市人口と今年1月の人口を比べて、市内地域ごとの増減を見てみました。(上の表)

市内全体では、6年間で103人の減。平塚市が区切っている地区ごとに比較すると、「平塚地区」と「金目地区」の2地区のみが増加。平塚地区は駅周辺から南(海岸)の地域、市内ではこの地区が一番増加しており、6年間で2435人の増。(宮松町、宮の前、黒部丘、明石町、龍城ヶ丘の人口増が際立つ)。また「金目地区」では568人の増(真田2丁目、北金目2丁目、北金目1丁目の増が目立つ)。あとの地区はすべて減少している。神田地区が一番減少しており、6年間で994人の減。ついで土沢地区、大野地区と続く。地区で見ると減少しているが、その中の地域では増えているところもある。それが東八幡4丁目・2丁目、西八幡1丁目、入野、飯島などである。土沢地区、旭地区、岡崎地区ではどの地域も減少している。(令和2年と令和8年の現時点での比較であり、今後流動的)

近隣自治体の福祉タクシー券及び自動車燃料費助成の状況

2026年度

	種類	障害の内容	対象外	交付枚数	1人年間の助成額	新年度予算	担当課
平塚市	タクシー利用助成券	身体障がい者手帳1・2級を所持する人で、下肢、体幹、視覚、内部障がい者。療育手帳A1、A2。精神1級の手帳を持つ方	施設に入所している人、自動車税または軽自動車税の減免を受けている人	600円券×3枚(年36枚)	2万1,600円	約1000人見込み 予算1,560万円	障がい福祉課
厚木市	福祉タクシー利用券	身体障害者手帳1級、2級の方(視覚障がい者及び腎臓機能障がいの人は3級まで)。知能指数35以下の方、身体障害者手帳3級で指数50以下の方。精神1級の手帳を持つ方。障害福祉サービス受給者証の障害種別5(難病)で障害支援区分のある方。	施設に入所している人、身体障がい者等自動車ガソリン助成を受けている人、高齢者タクシー助成を受けている人、	400円×月6枚(年72枚)	2万8,800円	1,680人見込み(65%) 予算3,092万7,000円	障がい福祉課
	高齢者タクシー利用券	令和8年1月1日現在、市内在住で令和8年度内に70歳以上かつ運転免許を持っていない人。令和8年1月1日現在、市内在住で要介護度が3・4・5の方	申請時に特別養護老人ホームに入所している人、かなちゃんパス購入費助成、福祉タクシー助成等と重複する人、	400円×月4枚(年48回)	1万9,200円	1万人見込(65%) 予算1億2,400万円	福祉総合支援課
	高齢者バス割引乗車券購入費助成	今年度内で満70歳以上の方	他の交通の助成を受けている人	かなちゃんパス1年分(54,000円)に対し、2万円補助	2万円	昨年までは1万人を超えていたが、令和8年度は7200人分見込む。 予算1億4,400万円	福祉総合支援課
	身体障害者等ガソリン購入券	身体障害者手帳1・2級の方(視覚障がい・じん臓機能障がいの人は3級まで)、自己所有車を自ら運転する人は3級まで可。知能指数35以下の方、身体障害者手帳3級で知能指数50以下の方、精神障害者保健福祉手帳1級の方、障害福祉サービス受給者証の障害種別5(難病)で障害支援区分のある方。	施設に入所している人、福祉タクシー券および市の援護を受けている人	家族運転:1,200円分購入券1枚/月(年12枚)、自車・自己運転:1,200円分購入券2枚/月(年24枚)	家族運転:1万4,400円/年 自車・自己運転:2万8,800円/年	家族運転:900冊見込み 予算1,128万円、自己運転:800冊見込み 予算1,880万円	障がい福祉課
秦野市	福祉タクシー利用券	身体障がい者手帳1級、2級。療育手帳A1、A2の人。精神1級の手帳を持つ方。特定疾患受給者証、指定難病受給者証、小児慢性特定疾患受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、在宅寝たきり高齢者登録者(高齢介護課)	施設入所、自動車燃料費・施設等通所交通費助成を受けている人、生活保護利用者	500円×月4枚(年48枚)(透析週3回以上通院者:72枚)特別障害者手当受給者:96枚)ただし、自動車税軽自動車税の減免者はそれぞれの半数	2万4千円 (透析の人3万6千円) 特別障害者4万8千円	両方で 予算 2,961万4,000円	障害福祉課
	自動車燃料費助成	身体障がい者手帳1級、2級。療育手帳A1、A2の人。精神1級の手帳を持つ方、かつ自己所有の車を自ら運転する人(18歳未満は、同居家族の所有及び運転でも対象)	施設入所者、他の交通費助成を受けている人、生活保護利用者	月2000円×12回、(自動車税軽自動車税の減免者は1000円)	2万4千円 (自動車税減免者は1万2千円)		障害福祉課
伊勢原市	福祉タクシー利用券	身体障がい者手帳1級、2級。療育手帳A1、A2。精神1級の手帳を持つ方。特定疾患受給者証、指定難病受給者証、	入所している人、	月500円×4枚(年48枚)と100円券年間30枚。人工透析の人500円券年間24枚割増。	2万7千円 (透析3万9千円)	予算1,026万8,000円	障がい福祉課
	自動車燃料費助成	身体障がい者手帳1～3級で自分の車を運転する人、身体障がい者手帳1・2級の人のために家族が運転する場合		1リットル当たり50円で月45リットルまで(月2250円)透析者は月65リットルまで(月3250円)	2万7千円 (透析3万9千円)	予算1,044万4,000円	障がい福祉課
	在宅重度要介護者等タクシー助成	在宅ねたきり老人登録されている方、認知症老人登録されている方	上の助成を受けている人	月500円×4枚(年48枚)	2万4千円	予算 308万4,000円	長寿介護課
茅ヶ崎市	福祉タクシー利用券	下肢・体幹・視覚・内部障がいの個別等級が1・2級の方知能指数35以下の方または療育手帳A1・A2の方	施設入所・自動車燃料費の助成を受けている方	月500円×4枚(年48枚)、腎臓機能障害の方は月8枚(96枚)	2万4千円 (透析の人4万8千円)		障がい福祉課

平塚の近隣市では、高齢者の社会参加の推進、生活維持、認知症予防などを目的に、様々な交通費助成を始めています。

厚木市ではかなちゃんパス助成を7800円から2万円に増額、伊勢原市でも令和7年度から在宅要介護者のタクシー券を始めました。掲載していませんが、綾瀬市では選挙時における当日、期日前どちらにも使える投票所への移動支援タクシーの利用券も実施しています。平塚市でも身体に障害のある人や高齢者が使えるタクシー券の拡充が強く求められています。